

第1章 計画の目的と性格

本計画は、小牧市まちづくり推進計画基本計画に示された施策等の実現手段である主な事務事業を位置づけたものです。

計画に定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営の中で効果的に実施するため、財源の裏づけのもとで必要な事業を明らかにする3カ年計画で、予算編成の指針とするものです。

第2章 対象事業

令和2年度から令和4年度までの3カ年に実施が見込まれる事業のうち、まちづくり推進計画に掲げられた3つの都市ビジョンの実現に向けて重点的に取り組む新規事業、拡充事業などを対象としています。

計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によって、修正を加えつつ柔軟に対応していくこととします。

第3章 計画の基本方針

まちづくり推進計画に掲げられた3つの都市ビジョンの実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりの推進と効率的で効果的な行政経営を基本方針とします。

なお、計画の策定にあたっては、次の点を基本として策定しました。

- ・ 所要一般財源の精査
- ・ 地域ブランドの推進
- ・ 協働の推進
- ・ 環境の保全及び創造への配慮

第4章 計画の期間

本計画の期間は、令和2年度から令和4年度までの3カ年とします。

第5章 市政の動向

1 人口・世帯の見通し

住民基本台帳人口に基づき、出生・死亡・移動について仮定値を設定したうえで推計を行うコーホート要因法により、本計画期間中の人口並びに世帯数を次の表のとおり想定しました。

表1 人口・世帯の見通し

(各年1月1日)

	実績値	推計値		
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
人口	153,026人	152,255人	152,046人	151,905人
世帯数	68,200世帯	68,574世帯	69,516世帯	70,565世帯

2 計画期間中の財政の見通し

本計画を策定するにあたっては、過去の実績を踏まえ、国の動向や社会経済情勢を勘案して今後3カ年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込みました。

歳入について

- ① 市税は、3カ年の総額をおよそ942億円と見込みました。これは、各税目について、最近の景気や企業収益動向などに伴う影響を考慮し見込んだもので、昨年度策定した実施計画での見込み額955億円に比べ約1.4%の減収となります。

- ② 地方譲与税及び各種交付金は、過去の実績などを勘案して見込みました。

歳出について

- ① 人件費は、会計年度任用職員の影響額相当を見込みました。また、退職手当については所要見込み額を計上しました。
- ② 扶助費は、近年の動向を勘案した所要見込み額を計上しました。
- ③ 公債費は、平成30年度末確定分に今後借入予定額に係る所要額を償還元金、利子に加算しました。
- ④ 物件費及びその他の経費は、施設の管理経費の増加などを考慮しつつも経費削減に努め、必要最小限の費用を計上しました。

計画期間内の事業費

- ① 前述の一般会計の財政見通しにより求めた計画期間中の歳入歳出見込みは、別表のとおりです。
- ② 3カ年の一般財源総額は約1,267億9,700万円であり、これから義務的経費等に要する約902億5,700万円を差し引いた約365億4,000万円が計画期間中に実施計画事業に充当できる一般財源となります。

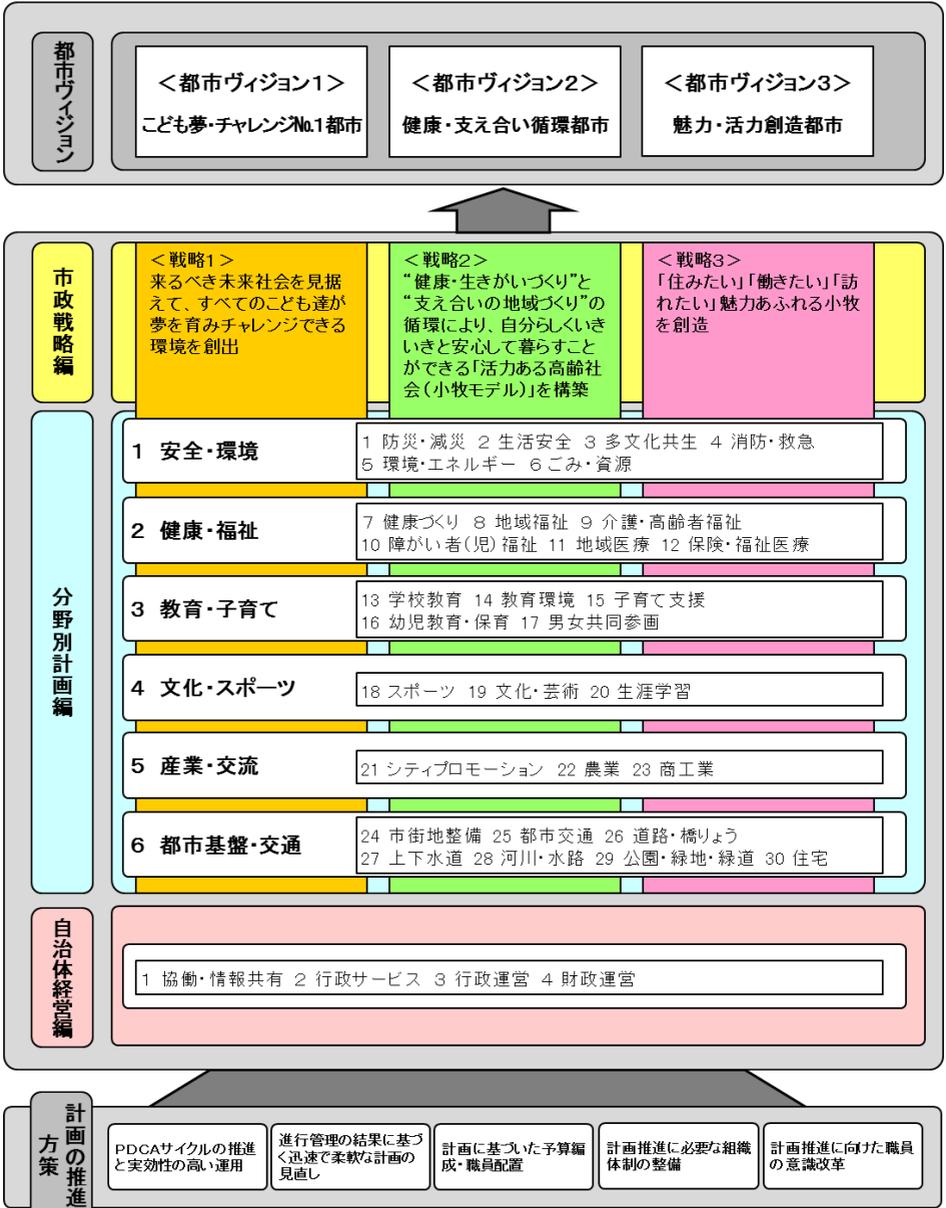
計画期間中の一般財源

単位：百万円

区分	令和2～4年度 見込み額
一般財源総額 (A)	126,797
市 税	94,176
地方譲与税	1,292
地方消費税交付金	11,632
その他の他	19,697
義務的経費等 所要一般財源 (B)	90,257
人件費	28,140
扶助費	14,890
公債費	3,794
物件費・その他	43,433
充当可能一般財源 (A) - (B)	36,540

※充当可能一般財源の見込み額は、小数点以下を四捨五入しています。

第6章 施策の体系



第7章 都市ビジョン

小牧市民憲章に掲げる理想のまちを実現するため、次の3つの都市ビジョンを機軸として掲げ、「活力ある高齢社会(小牧モデル)」の創造と「若年世代の定住促進」を図ります。

都市ビジョン1 「こども夢・チャレンジNo.1 都市」

こどもの夢への挑戦をまち全体で応援していくことで、こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、あたたかく支え合い、暮らしやすい魅力あふれるまちをつくっていくことをイメージした都市概念です。

夢やチャレンジの象徴であり、次代の地域を担うこどもたちのさまざまなチャレンジを地域全体で応援することで、すべての世代が暮らしやすい、あたたかい支え合いのまちづくりへとつなげる『こども夢・チャレンジNo.1 都市』を目指します。

都市ビジョン2 「健康・支え合い循環都市」

幸せな高齢社会を実現するために、市民の健康づくりを支援し支え合いの地域づくりに力を注ぎ、「健康」と「支え合い」の地域内循環を目指す小牧市独自の取組みをイメージした都市概念です。

市は、スポーツを通じた健康増進を図り、さまざまな学びを通じて、より豊かな自分らしい人生を送ることができるようにするとともに、市民がさまざまな場面で主体的に活躍できる環境づくりを進めます。

そして、市民活動や地域自治の充実拡大を通じて「暮らしの安心」を支える地域での支え合い助け合い活動を促進することにより、高齢者が安心して暮らし続けることのできる『健康・支え合い循環都市』を目指します。

都市ビジョン3

「魅力・活力創造都市」

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思える魅力ある都市と、経済・雇用・財政の基盤が確立された活力ある都市の創造をイメージした都市概念です。

本格的な人口減少時代に突入し、このまま若い世代が減り続ければ、まちの活力が失われてしまいます。そこで、若い世代の方々が住みたい、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めることにより地域活性化を図っていきます。

そして、地域経済を支援し、バランスの良い産業集積を今後も持続的に高めることにより、経済・雇用・財政の基盤が確立された、将来にわたって輝き続ける『魅力・活力創造都市』を目指します。

第8章 実施計画事業一覧

事業は、まちづくり推進計画に位置付けられた分野別計画編と自治体経営編の基本施策別に記載しています。

《事業一覧の見方》

- 区分欄…まちづくり推進計画の重点事業に位置付けられる事業には「重点」、新たに実施する事業には「新規」、内容を拡充する事業には「拡充」がついています。
- 事業名【担当課】欄…事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの()は、令和2年度当初予算上の中事業名を示しています。なお、担当課名に付してある(※)は、令和2年4月1日からの担当課であることを示しています。
- 令和2～4年度事業費欄…3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄…事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄…第II部以降に掲載がある場合にページを示しています。

一般会計 事業費合計 53,787,792 千円
 (うち一般財源 36,539,674 千円)

1. 分野別計画編

(1)安全・環境 681,372 千円

基本施策1 防災・減災

番号	区分	事業名 【担当課】	R2～4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
1		すぐメール架電・ファックスシステム導入事業(一般事務事業) 【防災危機管理課(※)】	1,485	登録した世帯へ自動で電話及びファックスを送信するシステムを継続し、登録者を募る。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策2 生活安全

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
2	新規	高齢者後付け急発進等抑制装置設置補助事業(交通安全推進事業) 【市民安全課】	15,600	高齢運転者の交通事故防止対策の一環として、後付けの急発進等抑制装置を設置した場合にその費用の一部を補助する。			96
				実施			
3		通学路防犯カメラ設置事業(防犯対策事業) 【市民安全課】	19,404	通学路を中心に設置した防犯カメラの保守・管理を行う。			
				実施	⇒	⇒	
4		防犯灯LED化事業(防犯対策事業) 【市民安全課】	115,716	維持管理コストの縮減とCO ₂ 排出量の削減を図るため、行政区から市へ移管した防犯灯を一括管理するとともに、年間100灯ほど新規設置を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策3 多文化共生

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
5	拡充	多文化共生推進事業【多文化共生推進室】	72,559	多文化共生推進プランを改定するとともに、ベトナム語版の生活情報誌を新たに作成・配布する。また、小牧市国際交流協会が実施する日本語教室のクラス編成を見直す。			98
				実施	⇒	⇒	

基本施策4 消防・救急

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
6		119番通報等多言語通訳事業(消防指令センター共同運用事業) 【消防総務課】	2,376	外国人の119番通報などに対し、通訳業者を含めた三者間通話の通訳業務を委託する。 実施	⇒	⇒	
7	新規	救急隊用多言語音声翻訳アプリ導入事業(消防庁舎施設管理事業、消防用設備・車両管理事業) 【消防総務課】	1,186	日本語を話すことができない外国人傷病者等と円滑にコミュニケーションを図り、救急隊の活動を迅速に行うため、救急自動車にタブレット型端末を配備し、救急隊用多言語音声翻訳アプリを導入する。 実施	⇒	⇒	100

基本施策5 環境・エネルギー

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
8		新エネルギー導入 助成事業 【環境対策課】	76,500	地球温暖化防止を図るため、蓄電池などの設備に対する補助を実施する。 実施	⇒	⇒	102
9	拡充	合併処理浄化槽普及促進事業 【環境対策課】	21,618	合併処理浄化槽への転換が促進される制度に見直し、公共用水域の水質改善に寄与する。 実施	⇒	⇒	
10		野良猫の去勢避妊手術費補助事業(一般事務事業) 【環境対策課】	2,820	野良猫の去勢避妊手術の補助を行う。 実施	⇒	⇒	

基本施策6 ごみ・資源

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
11	拡充	ごみ分別簡素化・資源化促進事業 (再資源化事業、収集処理委託事業、ごみ減量推進事業) 【ごみ政策課】	327,495	市民がごみを出しやすい環境を整えながら、燃やすごみに多量に混入する剪定枝類、古紙・古布類の再資源化を促進する。また、穴開けによる事故の発生を防止するため、令和2年度からスプレー缶類の穴開けを不要とする。			104
				実施	⇒	⇒	
12		資源回収ステーション施設管理事業 【ごみ政策課】	47,100	資源回収ステーションを市内3箇所で開催することで、市民の資源排出利便性を図り、再資源化を促進する。			
				実施	⇒	⇒	
13	拡充	し尿収集助成事業 【ごみ政策課】	46,900	し尿の適正処理の確保を図るため、許可業者に汲取費補助金の増額及び収集車の購入費補助を行う。			
				実施	⇒	⇒	

(2)健康・福祉 20,568,016 千円

基本施策7 健康づくり

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
14	重点	いきいき世代個別歯科健診事業(壮年期等保健事業) 【保健センター】	28,772	歯周疾患などの早期発見・早期治療を図るため、歯科健診を5歳刻みで実施する。			
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
15	重点	健康いきいきポイント 推進事業 【保健センター】	25,479	健康づくりの取組みに対しポイントを付与し、獲得ポイントを市内限定商品券等と交換する。またウォーキングアプリ alkoを用いた取組みを実施する。			78
				実施	⇒	⇒	
16		風しん対策事業(予防接種事業) 【保健センター】	113,726	風しん抗体保有率の低い世代の男性に対し、令和3年度まで抗体検査と定期予防接種を実施する。			107
				実施	⇒		
17		子育て応援アプリ事業(予防接種事業) 【保健センター】	1,515	予防接種スケジュールの管理ができるアプリを配信するとともに、アプリの機能を活用して、子育て支援情報の発信を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策8 地域福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
18		ボランティア活動等 助成事業《拡充分》 【福祉総務課】	1,875	ボランティア団体が加入するボランティア保険料の一部を市補助金で助成することで、ボランティア活動を行いやすく、ボランティア参加者の増加を図る。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策9 介護・高齢者福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
19		小牧市介護保険事業特別会計繰出金 【介護保険課】	4,097,232	小牧市介護保険事業特別会計への繰出金。			56
				実施	⇒	⇒	
20		地域密着型サービス施設整備補助事業 【介護保険課】	11,900	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、施設整備費の一部を補助する。			
				実施			
21	新規	認知症高齢者等個人賠償責任保険事業(認知症見守りネットワーク推進事業) 【地域包括ケア推進課】	3,000	認知症やその疑いのある方の個人賠償責任保険の保険料を市で負担する。			111
				実施	⇒	⇒	
22		(仮称)第3老人福祉センター建設事業(老人福祉施設整備事業) 【地域包括ケア推進課(※)】	2,111,174	久保一色地内に(仮称)第3老人福祉センターを建設する。			112
				実施設計	工事	⇒	

基本施策10 障がい者(児)福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
23		権利擁護支援センター運営事業 【障がい福祉課(※)】	63,300	権利擁護に係る一般相談、成年後見制度の利用支援、制度の普及啓発などを行う権利擁護支援センターを二市二町(小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町)により共同で運営する。			115
				実施	⇒	⇒	

基本施策11 地域医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
24		小牧市病院事業会計繰出金 【病院総務課】	5,259,000	小牧市病院事業会計への繰出金。			58
				実施	⇒	⇒	

基本施策12 保険・福祉医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
25		小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険医療課(※)】	3,935,646	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出金。			54
				実施	⇒	⇒	
26		小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金 【保険医療課(※)】	4,879,397	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出金。			57
				実施	⇒	⇒	
27	拡充	子ども医療費入院費助成事業【18歳年度末拡大分】(子ども医療扶助事業) 【保険医療課(※)】	36,000	16歳から18歳年度末までの入院医療費の助成を現金給付(償還払い)で令和2年4月診療分から実施する。			118
				実施	⇒	⇒	

(3)教育・子育て 10,613,437 千円

基本施策13 学校教育

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
28	重点	ICT教育推進事業 【学校教育課】	46,000	タブレット型PCなどのICT機器を活用することにより、「分かりやすい授業」を実践し、情報を収集する力などを身に付けた「時代を切り拓くこども」の育成を目指す。			71
				実施	⇒	⇒	
29	拡充	英語活動教育推進事業 【学校教育課】	123,074	外国人英語指導助手(ALT)を配置し、小学生の英語教育を充実させる。			122
				実施	⇒		
30		奨学交付金等交付事業<拡充分> 【学校教育課】	7,200	経済的に恵まれない生徒が高等学校等に進学する場合に、入学に必要な経費の一部を支給する。			
				実施	⇒	⇒	
31		学級集団アセスメント調査委託事業(いじめ・不登校対策事業) 【学校教育課】	16,077	不登校対策・いじめの早期発見やより良い学級づくりに資するため、学級集団アセスメント調査を実施する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策14 教育環境

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
32		小牧南小学校改築事業 【教育総務課】	4,856,300	老朽化・狭あい化した小牧南小学校の改築を行う。			124
				工事	校舎竣工	外構工事	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
33	拡充	小・中学校特別教室空調機設置事業 (小中学校施設管繕事業) 【教育総務課】	598,005	小・中学校の特別教室に空調機を設置する。			
				工事	⇒	⇒	
34	拡充	小・中学校トイレ洋式化事業(小中学校施設管繕事業) 【教育総務課】	340,526	小・中学校のトイレの洋式化を行う。			
				工事	⇒	⇒	
35	重点	ICT 機器導入事業 (教育ネットワーク管理事業、小中学校情報システム管理事業) 【教育総務課】	120,166	モデル校(小学校2校、中学校2校)に、3クラスに1クラス分程度のタブレット型PCを整備するとともに、ネットワークへの負荷状況を確認・分析する。			71
				実施	⇒	⇒	

基本施策15 子育て支援

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
36		放課後子ども総合プラン導入検討事業 【こども政策課】	790	国が示している放課後子ども総合プラン(児童クラブと放課後こども教室の一体型整備)の導入について検討し、令和3年度からモデル事業を実施する。			
				実施	⇒		
37		支援員処遇改善等事業(児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	68,193	支援員の処遇改善を実施することで支援員の安定確保を図り、開設時間延長や放課後子ども総合プランを実施するための環境を整備する。			
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
38	重点・ 拡充	子育て世代包括支援 センター運営事業 【多世代交流プラザ準備室 ^(※) 】 【子育て世代包括支援センター】	535,346	児童虐待対応専門員を配置し、こども家庭総合支援拠点事業を開始する。また、こども子育てに関する相談の受け付けや、子育て中の保護者のリフレッシュのため、一時的に乳幼児を預かるなどして、子育て世帯を支援する。			68
				実施	⇒	⇒	
39	重点	ひとり親家庭等支援 事業(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	38,700	ひとり親家庭の経済支援として大学等の入学に必要な費用および高等学校卒業程度認定試験にかかる費用等の一部を助成する。			65
				実施	⇒	⇒	
40	重点	学習支援事業「駒 来塾」(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	14,316	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動を実施する。			65
				実施	⇒	⇒	
41	重点	夢にチャレンジ助成 金支給事業(こども 夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	6,003	自分がチャレンジしたい内容をプレゼンし、優秀者に助成金を支給する。			65
				実施	⇒	⇒	
42	重点	大学生等海外留学 奨学金支給事業(こ ども夢・チャレンジ推進 事業) 【こども政策課】	5,543	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給する。			65
				実施	⇒		

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
43	重点	(仮称)こども未来館 施設整備事業 【多世代交流プラザ準備室 ^(※) 】	1,337,993	再開発ビル「ラピオ」内に(仮称)こども未来館を整備し、「こどもが主役となる拠点」づくりを行う。			70
				工事			
44	新規	青年の家施設整備事業 【こども政策課】	80,950	老朽化による損傷・腐朽が著しく進んでいる創垂館について、文化的活動を中心に行う施設として利活用の再開をするため、改修工事を行う。			126
				工事	⇒		

基本施策16 幼児教育・保育

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
45	重点	私立保育園委託等事業 (教育・保育事業) 【幼児教育・保育課】	2,511,117	多様化かつ低年齢化している保育ニーズに対応していくため、私立保育園が適切に運営できるよう必要な支援を行う。			
				実施	⇒	⇒	

(4)文化・スポーツ 4,431,851 千円

基本施策18 スポーツ

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
46	新規	パラリンピック採火式 関連事業 【文化・スポーツ課(*)】	4,015	パークアリーナ小牧において、 パラリンピック聖火の種火となる 採火式とパラリンピック競技 種目の体験会を開催する。			132
				実施			
47	新規	まなび創造館施設 整備事業 【まなび創造館】	4,790	(仮称)こども未来館の整備に あわせ、スポーツセンターの遊 具コーナーを撤去してアリーナ 2を拡張し、ドッジボールコート、 バドミントンコートとして利用でき るよう整備する。			
				実施			

基本施策19 文化・芸術

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
48	新規	中部フィルハーモニー 交響楽団補助事業 (一般事務事業) 【文化・スポーツ課(*)】	31,000	中部フィルの自主公演(定期 演奏会、特別演奏会)に対し て、予算の範囲内で補助金を 支出する。			134
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
49		史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	531,976	引き続き主郭地区の発掘調査を行うとともに、史跡小牧山主郭地区整備基本計画に基づく主郭地区整備の実施設計・整備工事を行う。また、小牧市のシンボルとして安全で魅力的な小牧山とするため、樹木整備を行う。			135
				調査・整備	⇒	⇒	

基本施策20 生涯学習

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
50	新規	郷土資料デジタル 化事業(一般事務 事業) 【図書館】	1,748	小牧の郷土史家・津田応助の旧蔵書である「象山文庫」などの郷土資料から約100タイトルをデジタル化し、図書館独自のコレクションとして公開する。			137
				実施			
51	重点	図書館施設建設事業 【図書館】 【新図書館建設推進室】	3,858,322	現図書館の老朽化に伴い、多くの市民に利用していただける滞在型の新図書館の建設を進める。また、開館に向けた準備として、新規図書の購入や図書館システムの構築、所蔵資料へのICタグ貼付や新図書館への書籍等の移動を行う。			83
				工事			

(5)産業・交流 1,442,660 千円

基本施策21 シティプロモーション

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
52		地域ブランド戦略推進事業 【シティプロモーション課】	10,837	地域ブランド戦略2ndステップに基づきアクションプランを策定し、様々な媒体を用いて市内外に広くPRを行う。			140
				実施	⇒	⇒	
53	—	小牧市観光振興基本計画改定事業 (観光推進事業) 【シティプロモーション課】	7,962	平成28年3月に策定した「小牧市観光振興基本計画」の改定を行う。			141
				策定			
54	拡充	こまき令和夏まつり開催事業 【シティプロモーション課】	90,000	令和元年8月に初開催したこまき令和夏まつりについて、開催エリア等の見直しを行う。			
				実施	⇒	⇒	
55	新規	米国ワシントン州グラント郡交流事業(姉妹都市・友好都市交流事業) 【シティプロモーション課】	12,903	米国ワシントン州グラント郡と「友好の覚書」を締結し、親善訪問や中学生の相互交流事業を行う。			142
				実施	⇒	⇒	

基本施策22 農業

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
56	—	(仮称)農業公園整備事業 【農政課】	347,400	食の大切さを理解する場とするとともに、農業振興の発信の場とするため、(仮称)農業公園の整備を行う。			144
				基本設計	実施設計	工事	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
57		小木排水機場改築 事業(農業施設改 築事業) 【農政課】	44,200	排水設備の老朽化と施設の 耐震性能が不足していること から、排水機場の更新を行 う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策23 商工業

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
58	重点	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	468,018	企業誘致、市内企業の流出 防止及び操業支援にかかる 費用を一部助成する。			84
				実施			
59		小牧市企業新展開 支援プログラム改定 事業(新産業創出 事業) 【商工振興課】	5,940	現プログラムを改定し、(仮 称)第2次小牧市企業新展 開支援プログラムを策定す る。			147
				策定			
60	新規	商業振興検討事業 (商業活性化事業) 【商工振興課】	12,000	キャッシュレス化や商品券電子 化を検討するため、商業振興 施策の分析を行う。			
				実施			
61	重点	こまきプレミアム商品 券発行助成事業 【商工振興課】	348,000	こまきプレミアム商品券のプレ ミアム10%分と商品券発行に かかる事務経費の一部に対し 助成を行う。			87
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
62	重点	こまき新産業振興センター運営事業 【商工振興課】	95,400	専門家による支援や各種セミナーの開催等を行い、市内企業の新事業展開、成長産業分野への参入、生産性向上等を強力にサポートする。			86
				実施	⇒	⇒	

(6)都市基盤・交通 15,188,917千円

基本施策24 市街地整備

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
63	重点	中心市街地ランドデザイン等策定事業 【都市計画課】	—(注1)	目指すべきまちの将来像や取り組みの方向性を明らかにする中心市街地ランドデザイン及び基本計画を策定する。			
				検討	策定		
64		サイン設置事業(都市景観整備事業) 【都市計画課】	45,288	新図書館及び(仮称)こども未来館の整備に伴い、案内標識看板の書替えを行う。			
				実施			
65	重点	東部振興構想等策定事業 【東部まちづくり推進室】	—(注1)	東部まちづくり戦略会議の議論を踏まえて策定方針を固め、東部振興構想等を策定する。			
				検討	策定		
66	重点	小牧駅周辺整備事業 【都市整備課】	422,885	東西の小牧駅前広場や駅東公園などの再整備を行う。			82
				工事		実施設計	

(注1)事業費について、現在積算中のため「—」の表示をしています。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
67	拡充	市営駐車場施設整備事業 【都市整備課】	707,305	新図書館の地下に市営駐車場を建設するとともに、既存市営駐車場の利便性の向上を図る。			150
				工事			
68		田県神社前駅駅前整備事業 【都市整備課】	210,602	田県神社前駅ロータリー北側への(仮称)第3老人福祉センター建設と連携を図り、道路などの整備を行う。			151
				工事	⇒		
69		桃花台センター地域拠点整備事業 【都市整備課】	215,450	交通結節点機能の強化のため、中央道桃花台バス停前ロータリー等の整備、桃花台センター地区において点在するバス停の集約化等を行う。			152
				工事	⇒		
70		土地区画整理事業 関連整備事業 【区画整理課】	1,133,500	区画整理事業を推進するため、組合補助や関連する事業区域内外の工事等を行う。また、新たな区画整理の実施に向け調査・設計及び用地取得を行う。			153
				実施	⇒	⇒	
71		土地区画整理事業 特別会計繰出金 【区画整理課】	2,792,018	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南・本庄の各特別会計への繰出金(小松寺は令和2年度で終了予定)。			55
				実施	⇒	⇒	

基本施策25 都市交通

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
72	拡充	こまき巡回バス運行 事業 【都市整備課】	1,102,871	現行の運行における課題などを踏まえ、令和2年12月にルート・ダイヤの再編を行う。			155
				実施	⇒	⇒	

基本施策26 道路・橋りょう

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
73		道路新設改良事業 【道路課】	1,076,000	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路や生活道路の整備を進める。			157
				実施	⇒	⇒	
74		街路新設改良事業 【道路課】	92,500	都市計画道路、主要幹線道路の整備を進める。			157
				実施	⇒	⇒	
75		交通安全施設整備 事業 【道路課】	495,000	歩道などの交通安全施設の整備を進める。			
				実施	⇒	⇒	
76		橋りょう新設改良事業 【道路課】	278,500	橋りょうの新設改良を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策27 上下水道

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
77		小牧市水道事業会計繰出金 【上下水道経営課・ 上下水道業務課・ 上下水道施設課】	390,000	小牧市水道事業会計への繰出金。			59
				実施	⇒	⇒	
78		小牧市下水道事業会計繰出金《公共下水道》 【上下水道経営課・ 上下水道業務課・ 上下水道施設課】 【河川課】	3,833,427	小牧市下水道事業会計《公共下水道》への繰出金。			60
				実施	⇒	⇒	
79		小牧市下水道事業会計繰出金《農業集落排水》 【上下水道経営課・ 上下水道業務課・ 上下水道施設課】	364,858	小牧市下水道事業会計《農業集落排水》への繰出金。			60
				実施	⇒	⇒	

基本施策28 河川・水路

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
80		河川水路整備事業 【河川課】	619,100	小針川や道木川などの河川水路の整備を進める。			160
				実施	⇒	⇒	
81		雨水対策事業 【河川課】	305,000	新川流域水害対策計画に基づき、雨水貯留施設を整備する。			160
				実施	⇒	⇒	

基本施策29 公園・緑地・緑道

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
82		公園照明灯 LED 化 事業(公園緑地施 設管理事業) 【みどり公園課】	22,330	小牧市管理の公園照明灯の 維持管理や電気料金の低下 によるコスト縮減及びCO2排出 量の抑制による環境負荷の 軽減を行うため、灯具のLED 化をリースにより実施する。			
				実施	⇒	⇒	
83		緑のネットワーク整 備事業 【みどり公園課】	129,600	合瀬川、境川の緑道整備を 進め、緑のネットワークを強化 する。			
				実施	⇒	⇒	
84		公園緑地施設整備 事業 【みどり公園課】	923,650	区画整理事業区域内の公園 や本田会館北公園などの整 備を進める。また、北西部地 区などの公園整備について検 討を進める。			162
				実施	⇒	⇒	

基本施策30 住宅

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
85		民間建築物ブロック 塀等耐震対策事業 【建築課】	6,000	地震等の際に倒壊する恐れ のある危険なブロック塀等を撤 去する費用の一部を補助す る。			
				実施			

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
86	拡充	空家等対策推進事業 【都市計画課】	23,033	安全な住環境の確保のため、空き家除却費の補助制度を新設するとともに、総合的な空き家対策を推進するため、空家等対策計画の改定を進める。			165
				実施	⇒	⇒	

II. 自治体経営編 861,539 千円

基本施策1 協働・情報共有

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
87	重点	支え合いいきいきポイント推進事業 【支え合い協働推進課 ^(※) 】 【介護保険課】	4,583 (注2) (11,357)	地域での支え合い助け合い活動に協力した場合にポイントを付与し、そのポイントを市内限定商品券に還元させる。			74
				実施	⇒	⇒	
88	重点	地域協議会設立推進・活動支援事業 【支え合い協働推進課 ^(※) 】	160,050	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会の設立推進を図る。また、設立後の財政支援及び人的支援を行う。			76
				実施	⇒	⇒	
89		こども広報作成事業 (広報等作成事業) 【広報広聴課】	4,500	小・中学生が市政への関心を高めるきっかけとして、こども向け広報紙を作成する。			
				実施	⇒	⇒	

(注2)11,357千円は、小牧市介護保険事業特別会計内で実施する事業費です。

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
90		集会施設 AED 設置 費補助事業(集会 施設管理事業) 【自治会支援室(※)】	8,000	自治会等が行う集会施設への AED 設置に係る費用の一部を補 助する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策2 行政サービス

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
91		LINE を活用した市民 レポートシステム事業 (広聴事業) 【広報広聴課】	0 (事業費なし)	LINE を活用して市民から情報 提供していただくシステムにつ いて、取扱業務の充実を図 る。			
				実施	⇒	⇒	
92		自動応答システム 導入事業(広聴事業) 【広報広聴課】	1,545	人工知能(AI)を活用した自動 応答システムで、24 時間 365 日、市民からの問い合わせに 対応する。			172
				実施	⇒	⇒	
93		IT推進事業 【行政改革課(※)】	192,652	小牧市IT推進戦略委員会 で検討された新しいシステムの構 築などによりITの推進を図る。			
				実施	⇒	⇒	
94	拡充	窓口業務拡充事業 (一般事務事業) 【市民窓口課(※)】 【味岡支所】 【北里支所】	160,180	味岡・北里支所において、国 民健康保険、児童手当等の 受付・交付業務を行う。また、 市役所本庁舎1階に死亡に 伴う各種手続きを一つの窓口 で受付・案内するワンストップ 窓口を設置する。			173
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
95	拡充	マイナンバーカード 交付促進事業(一般 事務事業) 【市民窓口課(*)】	211,638	マイナンバーカードの円滑な申請・交付を実施するため、市民窓口課及び支所にマイナンバーカード臨時職員を増員し、本庁舎1階フロアに申請受付専用ブースを設置する。			174
				実施	⇒	⇒	

基本施策3 行政運営

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
96		障がい福祉事務支援委託事業(一般事務事業) 【障がい福祉課(*)】	6,300	障がい福祉に係る事務の補助的業務を民間業者に委託する。			
				実施	⇒	⇒	
97	新規	窓口業務委託事業(一般事務事業) 【保険医療課(*)】	40,000	福祉医療及び後期高齢者医療等の受付事務を民間業者に委託する。			
				実施	⇒	⇒	
98		市政戦略本部運営事業 【秘書政策課】	11,513	市政運営における主要課題に関し戦略会議を開催する。			
				実施	⇒	⇒	
99	新規	業務改善事業(行政改革事業) 【行政改革課(*)】	4,160	業務状況調査(業務の棚卸し)により、業務上の課題を洗い出し、その改善を行うことで、業務の効率化とコスト削減を図る。			176
				実施			

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
100	新規	AI-OCR及びRPA導入事業(システム管理事業、システム開発支援事業) 【行政改革課(※)】	56,018	各課の定型業務をAI-OCRを利用してデータ化し、RPAによってデータを自動でシステムへ入力する。			177
				実施	⇒	⇒	

基本施策4 財政運営

番号	区分	事業名 【担当課】	R2~4 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R2	R3	R4	
101	新規	納税推進事業 【収税課】	400	スマートフォン決済による市税等の納付ができるシステムを導入する。			179
				実施	⇒	⇒	

第9章 当初予算の概要

第1 当初予算の概要

最近の我が国経済の景気動向は、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、緩やかな回復が続いている。先行きについても、当面弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。

このような情勢の中、本市の歳入の大宗を成す市税収入は、法人市民税の一部国税化の影響などにより、対前年度比で減収と見込んでいる。この税制改正による税収の減少は今後継続するものであることから、本市の財政運営は予断を許さない状況にある。

歳出面においては、少子高齢化の進展に伴い扶助費などの社会保障関連経費が増加しているほか、幼児教育・保育の無償化や会計年度任用職員制度の開始など国の新しい政策により支出が増加することから、本市の財政を圧迫しはじめている。

こうした中、健全財政の維持と各分野間のバランスに十分留意しながら、将来を見据え、安全・安心・快適な市民生活を最優先としつつ、効果的・効率的で持続性が高い自治体経営を着実に推進していかなければならない。

そこで、令和2年度の予算編成にあたっては、今後の目標をまちづくり推進計画に掲げる3つの都市ビジョンの実現に置きつつ、限られた財源を最大限有効に活用する観点から、重要施策については優先的かつ積極的に予算化するよう努め、市民の皆様のご期待に十分応え得るよう編成を行った。

【戦略1】来るべき未来社会を見据えて、すべての子ども達が夢を育みチャレンジできる環境を創出

妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない子育て支援を行う「子育て世代包括支援センター」を運営し、ひとり親相談員の増員や新たに児童虐待対応専門員を配置し、子ども家庭総合支援拠点事業を開始することとした。

再開発ビル「ラピオ」内に「子どもが主役となる拠点」となる「(仮称)子ども未来館」を令和2年9月上旬の開設に向けて整備することとした。

【戦略2】“健康・生きがいづくり”と“支え合いの地域づくり”の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる「活力ある高齢社会(小牧モデル)」を構築

介護施設等での活動、サロン等の運営協力、地域協議会を通じた困りごとの支援などの市民の支え合い活動などに対して、ポイントを付与し、市内限定商品券で還元する「支え合いいきいきポイント制度」を引き続き推進することとした。

楽しく継続できる健康づくりの環境をつくるため、市民の方が自分に合った健康づくりにチャレンジし、獲得したポイントを市内限定商品券などに交換できる「健康いきいきポイント制度」を引き続き推進することとした。

【戦略3】「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造

小牧駅周辺については、小牧駅西駅前広場の整備や歩専1号線の景観整備を実施することとした。

新図書館の建設については、令和2年度末の開館に向けて、工事や図書館システムの構築を進めることとした。

昨年4月に開設した「こまき新産業振興センター」では、市内企業の成長産業への参入促進、新事業展開への支援など、市内の中小企業の競争力強化と継続的な事業発展のために引き続き必要

とされる支援を積極的に展開することとした。

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業については、引き続き補助を実施することとした。

(1)安全・環境

高齢運転者の交通安全対策のため、高齢者が運転する車両への後付けの急発進等抑制装置の設置費を補助することとした。

多文化共生の推進については、外国語版生活情報誌に新たにベトナム語版を追加するとともに、令和元年度に引き続き、「多文化共生推進プラン」を改定することとした。

日本語を話すことができない外国人傷病者等と円滑にコミュニケーションを図り、救急隊の活動を迅速に行うため、救急自動車にタブレット型端末を配備し、救急隊用多言語音声翻訳アプリを導入することとした。

省エネルギー型機器・再生可能エネルギーの普及拡大のため、引き続き、蓄電池などの設備に対する補助を実施することとした。

穴開けによる事故の発生を防止するため、スプレー缶類の穴開けを不要とすることとした。

(2)健康・福祉

風しんの感染拡大を防止するため、抗体保有率の低い世代の男性に対し、抗体検査及び予防接種を引き続き実施することとした。

認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らすため、認知症高齢者等が事故等により賠償責任を負った場合に、

これを補償する保険に市が全額負担して加入する制度を実施することとした。

今後とも増加する高齢者の健康増進や教養向上のため、「(仮称)第3老人福祉センター」の建設に向け実施設計等を行うこととした。

尾張北部地域の2市2町が共同でふれあいセンター内に設置した「権利擁護支援センター」を運営し、引き続き、権利擁護支援に関する相談や成年後見制度の利用支援などを実施することとした。

医療費にかかる保護者の経済的負担を軽減するため、子ども医療費助成の入院分について対象年齢を18歳の年度末まで拡充することとした。

(3)教育・子育て

令和2年度からの小学校英語の教科化・英語活動の必修化に向け、外国人英語指導助手(ALT)を増員することとした。

小牧南小学校については、施設の老朽化と児童数の増加による教室不足を解消するため、令和4年の早い時期の校舎完成に向けて、改築工事に着手することとした。

現存する明治時代の木造建築として文化的価値の高い創垂館については、こども向けの講座や茶道・華道等の文化的活動の利活用を再開するため、復原を目的とした修繕工事を行うこととした。

(4)文化・スポーツ

パラリンピックの精神及び価値を伝えるため、採火式を開催するとともに、パラリンピック競技種目の体験会開催事業に対する補助を実施することとした。

音楽芸術文化の振興及びブランド力の向上のため、中部フィ

ルハーモニー交響楽団の事業に対して補助を実施することにより、地域に根差したトップクラスのオーケストラを目指した取組を支援することとした。

史跡小牧山については、引き続き主郭地区の発掘調査を行うとともに、老朽化・狭隘化している桜の馬場屋外トイレの建替えや、史跡整備に先立ち桜の馬場南西角から山頂へ至る管理道部分を作業道とするための工事などを行うこととした。

貴重な郷土資料を保存し、図書館独自のコレクションとして情報発信するため、小牧の郷土史家・津田応助の収集した「象山文庫」など約100タイトルをデジタル化することとした。

(5) 産業・交流

ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させるため、ブランドポスターや小牧駅構内都市宣言啓発用看板をリニューアルするほか、令和元年度に制作したブランドムービーやブランドブックなど、引き続き様々な手法によるPRを進めることとした。

新たに友好の覚書を締結した米国ワシントン州グラント郡との交流を深めるとともに、次代を担う本市中学生が国際感覚を習得するため、親善訪問や中学生の相互交流を行うこととした。

「(仮称)小牧市農業公園」については、身近な農業を通じた食の大切さを理解する場とするとともに、里山を生かし自然環境とのふれあいの場を通して農業振興の発信の場を目指し、引き続き基本設計などを進めることとした。

(6) 都市基盤・交通

市営駐車場については、新図書館の地下に駐車場の建設を進めるとともに、駐車場利用者の利便性の向上を図るため、小牧駅周辺の市営駐車場の満空情報を市ホームページ等で提供する

ための環境整備などを行うこととした。

田県神社前駅の駅前整備については、(仮称)第3老人福祉センターの事業進捗に合わせ、道路工事などを行うこととした。

桃花台センター地区周辺については、交通結節点としての利便性の向上を図るため、中央道桃花台バス停前ロータリーの整備工事などを進めることとした。

こまき巡回バスについては、定時性の確保、積み残しの解消、利便性の向上、経済性の維持の4点によるテーマに基づき、令和2年12月に再編を行うこととした。

降雨を速やかに流下・排水できるようにするため、道木川整備事業などの河川水路整備事業を引き続き進めることとした。

安全な住環境の確保のため、新たに空き家の除却費用の補助制度を創設するとともに、総合的な空き家対策を推進するため、空家等対策計画の改定を進めることとした。

自治体経営

市民サービスの拡大や利便性の向上のため、引き続きAI技術を活用した自動応答システムを運用し、閉庁日も含め24時間、行政への質問に即時に対応することとした。

市民の利便性の向上と本庁舎窓口の混雑緩和を図るため、10月から、味岡支所と北里支所の取扱い業務を拡充するとともに、市役所本庁舎1階に死亡に伴う各種手続きを一つの窓口で受付・案内するワンストップ窓口を設置することとした。

マイナンバーカードの普及を図るため、申請受付専用窓口の設置や市内企業への出張申請受付などを行うこととした。

より一層、業務の効率化、生産性の向上を図るため、業務の棚卸しを行い、業務プロセス・手順の見直しや、ICTの活用を進め

ることとした。

業務の自動化による業務時間の削減及び業務の効率化を推進するため、定型処理でかつ専門知識を求めない業務についてAI-OCR及びRPAを導入することとした。

市民の納付の利便性を高めるため、スマートフォン決済アプリ「PayB」を導入することとした。

第2 当初予算の規模

1 全会計予算規模

令和2年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,252億5,944万円となり、前年度当初予算額1,204億3,666万円に比べて48億2,279万円(4.0%)の増額となった。

2 一般会計予算

(1) 予算規模

予算の規模は、615億7,600万円で前年度当初予算額547億5,200万円に比べて68億2,400万円(12.5%)の増額となった。

(2) 歳入

市税収入は、税制改正の影響及び経済情勢等を勘案して、対前年度当初比1.5%減の319億7,702万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比8.5%増の4億3,070万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比39.3%減の1,700万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比2.1%減の1億3,700万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比21.7%減の8,300万円を見込んだ。

法人事業税交付金は、税制改正により新たに創設されたもので、愛知県の法人事業税収入金の状況などを勘案して、3億7,500万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、令和元年10月に実施された消費税率引上げの状況などを勘案して、対前年度当初比19.8%増の

36億8,100万円を見込んだ。

環境性能割交付金は、愛知県の環境性能割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比152.1%増の1億2,100万円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比86.9%減の7,700万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、地方財政計画の状況などを勘案し、前年度当初と同額の1千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比30.3%減の1億9,143万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比2.6%増の6億8,683万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比31.9%増の83億4,623万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比3.8%増の35億2,016万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比12.5%増の1億1,955万円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比76.2%増の63億7,908万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の10億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比2.1%減の17億8,540万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比421.3%増の25億6,860万円を見込んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は68.4%(前年度当初73.0%)、依存財源は

31.6%(同 27.0%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は 62.3%(前年度当初 69.0%)、特定財源は 37.7%(同 31.0%)となった。

(3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の 226 億 361 万円、教育費の 128 億 9,136 万円、土木費の 84 億 7,242 万円、衛生費の 61 億 4,616 万円、総務費の 54 億 7,934 万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が 36.7%、教育費が 20.9%、土木費が 13.8%、衛生費が 10.0%、総務費が 8.9% である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、教育費の 53 億 3,547 万円、民生費の 19 億 8,400 万円、商工費の 2 億 5,862 万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、公債費の 3 億 5,654 万円、衛生費の 3 億 4,505 万円、総務費の 8,779 万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が 19 億 7,856 万円(9.1%)増の 237 億 7,598 万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が 66 億 6,025 万円(126.6%)増の 119 億 2,154 万円、その他の経費が 18 億 1,480 万円(6.6%)減の 258 億 7,848 万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が 38.6%、投資的経費が 19.4%、その他の経費が 42.0%である。

3 特別会計及び企業会計

8 特別会計全体の予算額は、258 億 5,096 万円で、対前年度当初比 1.1%(2 億 6,915 万円)の増となった。

企業会計においては、病院事業は18億5,664万円(6.1%)減の284億1,102万円、水道事業は3億2,870万円(6.7%)減の45億5,087万円、下水道事業は8,501万円(1.7%)減の48億7,059万円で、あわせて378億3,248万円で、対前年度当初比5.7%(22億7,036万円)の減となった。

令和2年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		令和2年度 当初予算額 (A) 千円	令和元年度 当初予算額 (B) 千円	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %	
一 般 会 計		61,576,000	54,752,000	6,824,000	12.5	
特 別 会 計	土 地 取 得	675	706	△31	△4.4	
	国民健康保険事業	12,861,588	13,234,002	△372,414	△2.8	
	土地 区画 整理 事業	小 松 寺	5,339	23,932	△18,593	△77.7
		文 津	478,049	469,475	8,574	1.8
		岩 崎 山 前	168,861	164,057	4,804	2.9
		小 牧 南	481,040	603,870	△122,830	△20.3
		小 計	1,133,289	1,261,334	△128,045	△10.2
	介 護 保 険 事 業	8,184,449	7,731,332	453,117	5.9	
	後 期 高 齢 者 医 療	3,670,961	3,354,442	316,519	9.4	
	小 計	25,850,962	25,581,816	269,146	1.1	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的支出	25,003,209	24,782,403	220,806	0.9
		資本的支出	3,407,807	5,485,255	△2,077,448	△37.9
		病院計	28,411,016	30,267,658	△1,856,642	△6.1
	水 道 事 業	収益的支出	2,876,130	2,943,802	△67,672	△2.3
		資本的支出	1,674,741	1,935,771	△261,030	△13.5
		水道計	4,550,871	4,879,573	△328,702	△6.7
	下 水 道 事 業	収益的支出	3,105,418	3,039,017	66,401	2.2
		資本的支出	1,765,176	1,916,591	△151,415	△7.9
		下水道計	4,870,594	4,955,608	△85,014	△1.7
	小 計	37,832,481	40,102,839	△2,270,358	△5.7	
合 計		125,259,443	120,436,655	4,822,788	4.0	

令和2年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
	千円	%	千円	%	千円	%
総額	61,576,000	12.5	54,752,000	△4.7	57,456,000	11.7
市税	31,977,020	△1.5	32,458,020	1.2	32,082,020	4.3
投資的経費	11,921,539	126.6	5,261,293	△18.2	6,430,849	24.4
人件費	9,672,507	26.3	7,660,610	△1.6	7,787,407	3.7
自主財源と その比率	(68.4%) 42,139,308	5.5	(73.0%) 39,954,112	△7.3	(75.1%) 43,121,681	13.9
依存財源と その比率	(31.6%) 19,436,692	31.3	(27.0%) 14,797,888	3.2	(24.9%) 14,334,319	5.8
一般財源と その比率	(62.3%) 38,351,151	1.5	(69.0%) 37,789,549	△0.4	(66.0%) 37,937,533	5.0
特定財源と その比率	(37.7%) 23,224,849	36.9	(31.0%) 16,962,451	△13.1	(34.0%) 19,518,467	27.8
予算額に占める 人件費の比率	15.7%		14.0%		13.6%	
市税に占める 人件費の比率	30.2%		23.6%		24.3%	
予算額に占める 投資的経費の比率	19.4%		9.6%		11.2%	
予算額に占める 市税の比率	51.9%		59.3%		55.8%	

(注) 自主財源・一般財源等の()は構成比を表します。

令和2年度 一般会計当初予算款別表

1 歳 入

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 市 税	31,977,020	51.9	32,458,020	59.3	△481,000	△1.5
2 地方譲与税	430,700	0.7	397,100	0.7	33,600	8.5
3 利子割交付金	17,000	0.0	28,000	0.1	△11,000	△39.3
4 配当割交付金	137,000	0.2	140,000	0.3	△3,000	△2.1
5 株式等譲渡所得割交付金	83,000	0.1	106,000	0.2	△23,000	△21.7
6 法人事業税交付金	375,000	0.6	-	-	375,000	皆増
7 地方消費税交付金	3,681,000	6.0	3,072,000	5.6	609,000	19.8
8 ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.0	8,000	0.0	0	0.0
9 自動車取得税交付金	1	0.0	124,000	0.2	△123,999	△100.0
10 環境性能割交付金	121,000	0.2	48,000	0.1	73,000	152.1
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	48,000	0.1	49,000	0.1	△1,000	△2.0
12 地方特例交付金	77,000	0.1	586,496	1.1	△509,496	△86.9
13 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 交通安全対策特別交付金	24,000	0.1	25,000	0.0	△1,000	△4.0
15 分担金及び負担金	191,431	0.3	274,832	0.5	△83,401	△30.3
16 使用料及び手数料	686,827	1.1	669,331	1.2	17,496	2.6
17 国庫支出金	8,346,229	13.6	6,330,011	11.6	2,016,218	31.9
18 県支出金	3,520,161	5.7	3,391,580	6.2	128,581	3.8
19 財産収入	119,553	0.2	106,315	0.2	13,238	12.5
20 寄附金	7	0.0	7	0.0	0	0.0
21 繰入金	6,379,075	10.4	3,621,000	6.6	2,758,075	76.2
22 繰越金	1,000,000	1.6	1,000,000	1.8	0	0.0
23 諸収入	1,785,395	2.9	1,824,607	3.3	△39,212	△2.1
24 市債	2,568,600	4.2	492,700	0.9	2,075,900	421.3
合 計	61,576,000	100.0	54,752,000	100.0	6,824,000	12.5

2 歳 出

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	386,331	0.6	390,066	0.7	△3,735	△1.0
2 総 務 費	5,479,342	8.9	5,567,136	10.2	△87,794	△1.6
3 民 生 費	22,603,605	36.7	20,619,601	37.7	1,984,004	9.6
4 衛 生 費	6,146,161	10.0	6,491,210	11.9	△345,049	△5.3
5 労 働 費	250,077	0.4	159,962	0.3	90,115	56.3
6 農 林 費	399,009	0.7	410,964	0.7	△11,955	△2.9
7 商 工 費	1,920,962	3.1	1,662,341	3.0	258,621	15.6
8 土 木 費	8,472,420	13.8	8,461,900	15.4	10,520	0.1
9 消 防 費	1,687,210	2.7	1,736,847	3.2	△49,637	△2.9
10 教 育 費	12,891,364	20.9	7,555,897	13.8	5,335,467	70.6
11 災 害 復 旧 費	15,300	0.0	15,318	0.0	△18	△0.1
12 公 債 費	1,274,219	2.1	1,630,758	3.0	△356,539	△21.9
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	61,576,000	100.0	54,752,000	100.0	6,824,000	12.5

令和2年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳出

区 分		令和2年度		令和元年度		比較増減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人件費	9,672,507	15.7	7,660,610	14.0	2,011,897	26.3
	扶助費	12,829,257	20.8	12,506,058	22.9	323,199	2.6
	公債費	1,274,219	2.1	1,630,758	3.0	△356,539	△21.9
	小計	23,775,983	38.6	21,797,426	39.9	1,978,557	9.1
投資的 経費	普通建設事業費	11,906,239	19.4	5,245,975	9.6	6,660,264	127.0
	補助事業費	4,112,661	6.7	824,319	1.5	3,288,342	398.9
	単独事業費	7,793,578	12.7	4,421,656	8.1	3,371,922	76.3
	災害復旧費	15,300	0.0	15,318	0.0	△18	△0.1
	単独事業費	15,300	0.0	15,318	0.0	△18	△0.1
	小計	11,921,539	19.4	5,261,293	9.6	6,660,246	126.6
その他 の経費	物件費	11,551,368	18.8	12,376,139	22.6	△824,771	△6.7
	維持補修費	1,130,961	1.8	1,196,929	2.2	△65,968	△5.5
	補助費等	6,904,745	11.2	7,564,056	13.8	△659,311	△8.7
	積立金	16,307	0.0	13,034	0.0	3,273	25.1
	投資及び 出資金・貸付金	1,346,295	2.2	1,391,158	2.5	△44,863	△3.2
	繰出金	4,878,802	7.9	5,101,965	9.3	△223,163	△4.4
	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
小計	25,878,478	42.0	27,693,281	50.5	△1,814,803	△6.6	
合計		61,576,000	100.0	54,752,000	100.0	6,824,000	12.5

令和2年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より5%から8%へ、令和元年10月1日より8%から10%へ消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から2.2%に引き上げられております。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、用途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

令和2年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金	3,681,000千円
うち社会保障財源化分	1,928,142千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる	
社会保障施策経費の総額	23,315,012千円

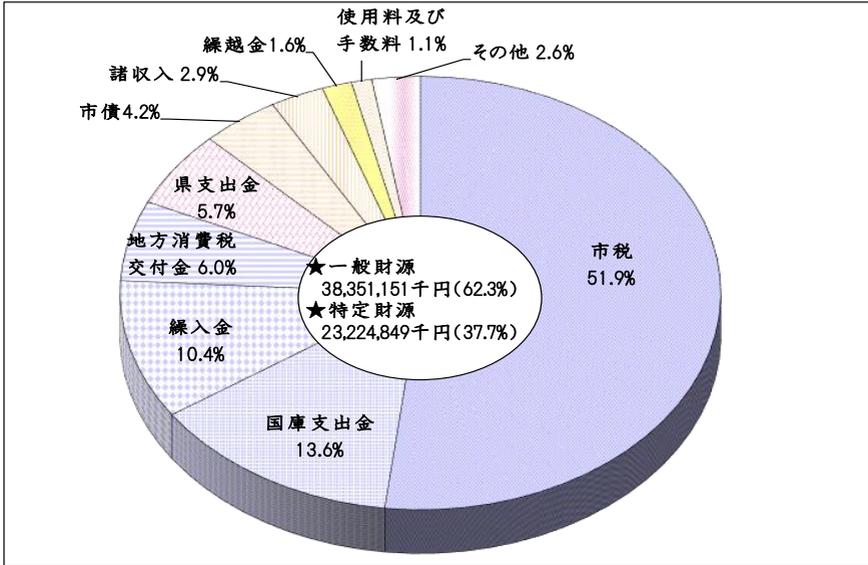
地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			一般財源	地方消費税充当額
社会福祉	障害者福祉事業	4,326,384	1,807,206	250,028
	高齢者福祉事業	861,110	612,839	84,787
	児童福祉事業	8,274,957	4,323,121	598,107
	母子福祉事業	790,406	511,537	70,772
	生活保護扶助事業	1,776,787	419,562	58,047
	その他	157,467	121,745	16,843
	小計	16,187,111	7,796,010	1,078,584
社会保険	国民健康保険事業	1,318,646	899,711	124,476
	介護保険事業	1,266,232	1,217,893	168,496
	後期高齢者医療事業	1,514,397	1,299,147	179,738
	小計	4,099,275	3,416,751	472,710
保健衛生	病院事業	1,790,000	1,662,064	229,948
	疾病予防事業	1,238,626	1,061,790	146,900
	小計	3,028,626	2,723,854	376,848
合計		23,315,012	13,936,615	1,928,142

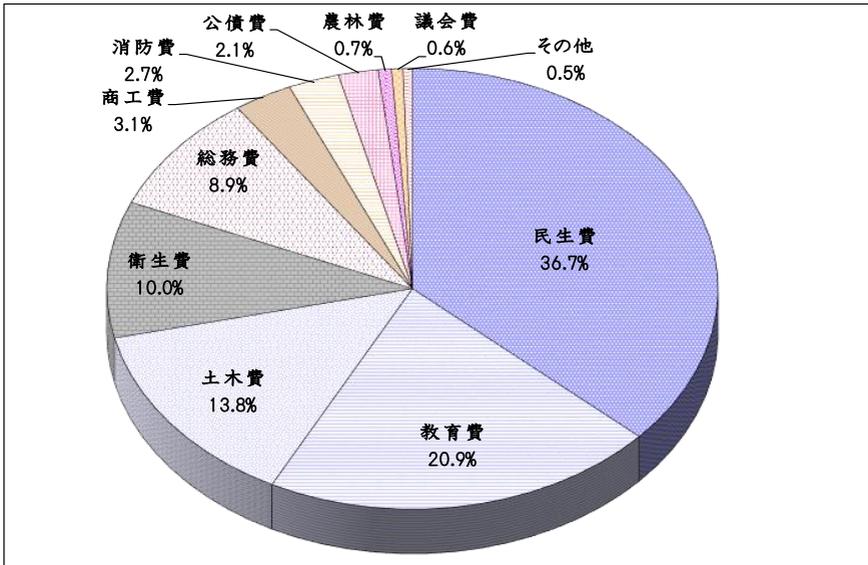
※社会保障財源化分は、令和2年度地方消費税交付金予算額の11/21に相当する額としている。

令和2年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 61,576,000千円



歳出総額 61,576,000千円



土地取得

建設部 用地課

1 予算額 675千円

2 目的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要 ・土地管理事業
・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の運用状況(平成31年3月31日現在)

土地取得会計 512,285,221円

土地開発公社 2,119,000,000円

土地取得会計管理地
(久保一色 地内)



国民健康保険事業

健康福祉部 保険年金課
(R24.1～ 福祉部 保険医療課)

1 予算額 12,861,588千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、75歳未満の被用者保険加入者以外の住民を被保険者とし、国民皆保険制度の基盤として社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

3 事業概要

(1) 保険給付(主なもの)

- ・療養の給付(診察、処置、手術などの治療又は薬剤)
- ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合)の支給
- ・出産育児一時金及び葬祭費の支給

(2) 保健事業

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施
- ・健診結果による医療受診勧奨
- ・糖尿病性腎症重症化予防の実施

(3) 医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進及び差額通知の送付
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施
- ・医療費通知の送付



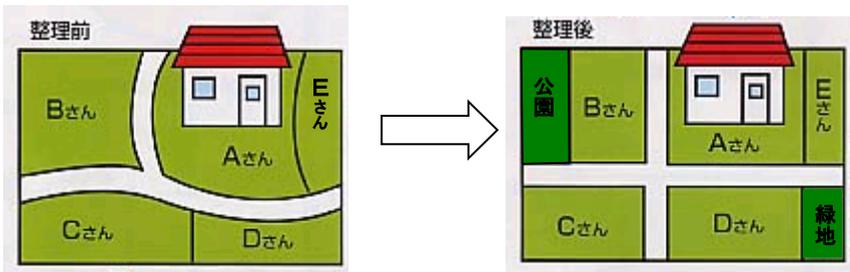
土地区画整理事業

都市政策部 区画整理課

土地区画整理事業は、道路や公園等の整備と宅地の利用増進を図る面的整備事業であり、現在までに市施行8地区(約375ha)、組合施行7地区(約83ha)計15地区(約458ha)がすでに施行済みです。また、現在5地区(約249ha)において土地区画整理事業が施行中であり、そのうち市施行で次の4地区を施行しています。

	小松寺	文津	岩崎山前	小牧南
予算額	5,339千円	478,049千円	168,861千円	481,040千円
事業年度	平成3年度～ 令和5年度(予定)	平成10年度～ 令和6年度	平成4年度～ 令和8年度	平成6年度～ 令和4年度
施行面積	53.5ha	37.6ha	62.2ha	94.0ha
総事業費	9,191,000千円	13,250,000千円	15,800,000千円	32,200,000千円
道路整備率	100.0%	73.6%	94.2%	84.4%

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100
(令和元年度末見込み)



介護保険事業

健康福祉部 地域包括ケア推進課・介護保険課
(R2.4.1～ 福祉部 地域包括ケア推進課・介護保険課)

1 事業年度 平成12年度～

2 予算額 8,184,449千円

3 目的及び効果 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合うための制度です。介護や支援が必要な方の自立と尊厳が保たれた生活を支え続けられるよう、介護保険制度を健全に運営します。

4 事業概要

○介護保険事務及びサービスの実施

- ・被保険者の資格管理
- ・介護保険料の賦課徴収
- ・保険給付費の給付
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定及び指導

○地域支援事業

<介護予防・日常生活支援総合事業>

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業

<包括的支援事業等>

- ・地域包括支援センターの運営
- ・在宅医療・介護連携の推進
- ・生活支援コーディネーターの配置
- ・認知症施策の推進
- ・地域ケア会議の充実



介護保険の被保険者

- 第1号被保険者 65歳以上の方
- 第2号被保険者 40歳以上65歳未満の
医療保険加入者

後期高齢者医療

健康福祉部 保険年金課
(R2.4.1～ 福祉部 保険医療課)

1 事業年度 平成20年度～

2 予算額 3,670,961千円

3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。被保険者になると保険証が交付され、負担割合に応じて療養の給付や高額療養費の支給などを受けることができます。

4 事業概要 愛知県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。

市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

- 後期高齢者医療広域連合の行う主な事務
 - ・被保険者の加入・脱退や保険証の交付
 - ・保険料の決定
 - ・医療を受けたときの給付
- 市が行う主な事務
 - ・申請や届出の受付
 - ・保険料の徴収
 - ・保険証の引き渡し
 - ・制度に関する広報及び窓口相談
 - ・広域連合との契約に基づく保健事業の実施



病院事業

小牧市民病院 病院総務課
管財課

1 予算額 28,411,016千円

2 目的 尾張北部医療圏の中核病院として、救急医療やがん診療、高次医療など、より一層安全で良質な医療の継続的な提供に努めてまいります。

3 事業概要

(1)病床数 520床

(2)年間患者数 入院 175,400人
外来 292,200人

(3)主要な建設改良事業

○新病院建設事業

新病院建設における立体駐車場
整備工事費等

○医療器械器具購入事業

スパインナビゲーションシステムなどの
医療器械器具購入



小牧市民病院外観

水道事業

上下水道部 上下水道経営課
上下水道業務課
上下水道施設課

- 1 予算額 4,550,871千円
(内 建設改良費 1,353,361千円)
- 2 目的 安全な水道水を、安定して供給します。
- 3 事業概要 給水戸数 69,500戸
年間総給水量 20,000,000m³
幹線配水管網整備事業(小牧原新田外)
配水管布設延長 約890m
送水管整備事業(横内外)
送水管布設延長 約600m

災害に強い水道にするため、主要幹線管路の耐震管によるループ化、送水管路の整備を進めます。



R1 実施 市道犬山公園線φ400mm～φ50mm 配水管布設工事

下水道事業

上下水道部	上下水道経営課
	上下水道業務課
	上下水道施設課
建設部	河川課

1 予算額 4,870,594千円

(内 建設改良費 1,048,762千円)

2 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生活環境と公共用水域の水質保全の向上及び、都市浸水被害の軽減を図ります。

3 事業概要

○汚水管渠整備事業

市街化区域を中心に、処理区域の拡大を進めます。

(令和2年度供用開始面積:約54ヘクタール)

○雨水施設整備事業

下小針雨水幹線等の整備により都市浸水被害の軽減を図ります。

○農業集落排水施設整備事業

大草地区において、処理施設等の適正な維持管理により良好な水質を確保します。

下水道の役割

● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊のいない衛生的な街になります。



● 川や海がきれいに

汚れた水を処理場できれいにして川や海へ返します。

